

軍事極秘

緬甸ニ關スル謀略實施等ニ關スル件

一七、一、六
南方軍

一 緬甸作戰ニ方リテハ謀略ヲ支援シテ緬甸

ヲ英本國ヨリ背反獨立セシムルニ努ム

二 謀略實施要領

作戰ニ膚接シ左記ノ順序要領ニ依リ

一 國內全般ニ亘リ擾亂ヲ蜂起セシメ以テ現

1700

英政權及英守備軍ヲ崩壊セシム

2 逐次義勇軍ヲ編成シテ之ヲ將來ノ緬甸

獨立軍ノ基礎タラシム

3 日本軍占領區域内ニ於テハ局地的自治

委員會ヲ結成シ治安ノ維持日本軍ノ

後方掩護補給ノ援助ニ任セシム

義勇軍ハ右ニ協力ス

4 前諸項ノ成果ヲ拡大シ緬甸大部ニ波及

セシメ得ルノ機ニ至ラハ一舉ニ強力新政權

樹立ニ際シ内約セシムヘキ條件ニ付テハ別

ニ定ム

特ニ優秀ナル緬甸人ノ指導者ヲ獲得

スルニ勉ム

5 新政權ノ樹立不成功ノ場合ニハ單ニ占據

地區ヲ確保シ軍力自活シ得ルコトヲ目途

トシテ軍政ヲ施行ス

6 前諸項實施ノ場合作戰ノ指道寸上之ヲ

許ス場合ニ限り油棉及鉛資源ノ確保ニ

留意ス

三 作戰ト謀略トノ調節

ハ 作戰ノ指道寸ハ謀略ノ實施ヲ容易ナラシ

クルコトニ留意ス

ニ 作戰軍ト同一方面ニ行動スル義勇軍

ハ 作戰軍ノ指揮下ニ入ル

3 初期ニ於ケル「テナセリユウ」地区ノ守備ハ日

本軍之ニ任シ義勇軍ヲシテ之ヲ補助

セシムルモノトシ 泰軍ヲシテ當ラシムルコト

ナシ

4 状況ニヨリ泰軍ヲシテ緬甸東北方山地

方面ニ作戰セシムルコトアルヲ予期ス

四 新政權ノ機構等

1 新政權ハ表面獨立ノ形態ヲ整フルモ内

容ニ於テハ帝國ノ意圖ヲ容易且忠實ハ

ニ實行シ得ルモノヲラシム

2 新政權ノ指導ハ占領軍司令官之ニ當ル

モリス

新政權ノ承認ハ戰爭終末後ニ讓ルモノト

ス
而シテ軍政ノ實行機關(軍政部

ハ之ヲ設置セス

軍内ノ幕僚組織ニ付テハ別途研究ス

五 其他

ハ
緬甸ハ對印施策ノ基地タラシメ特ニ物

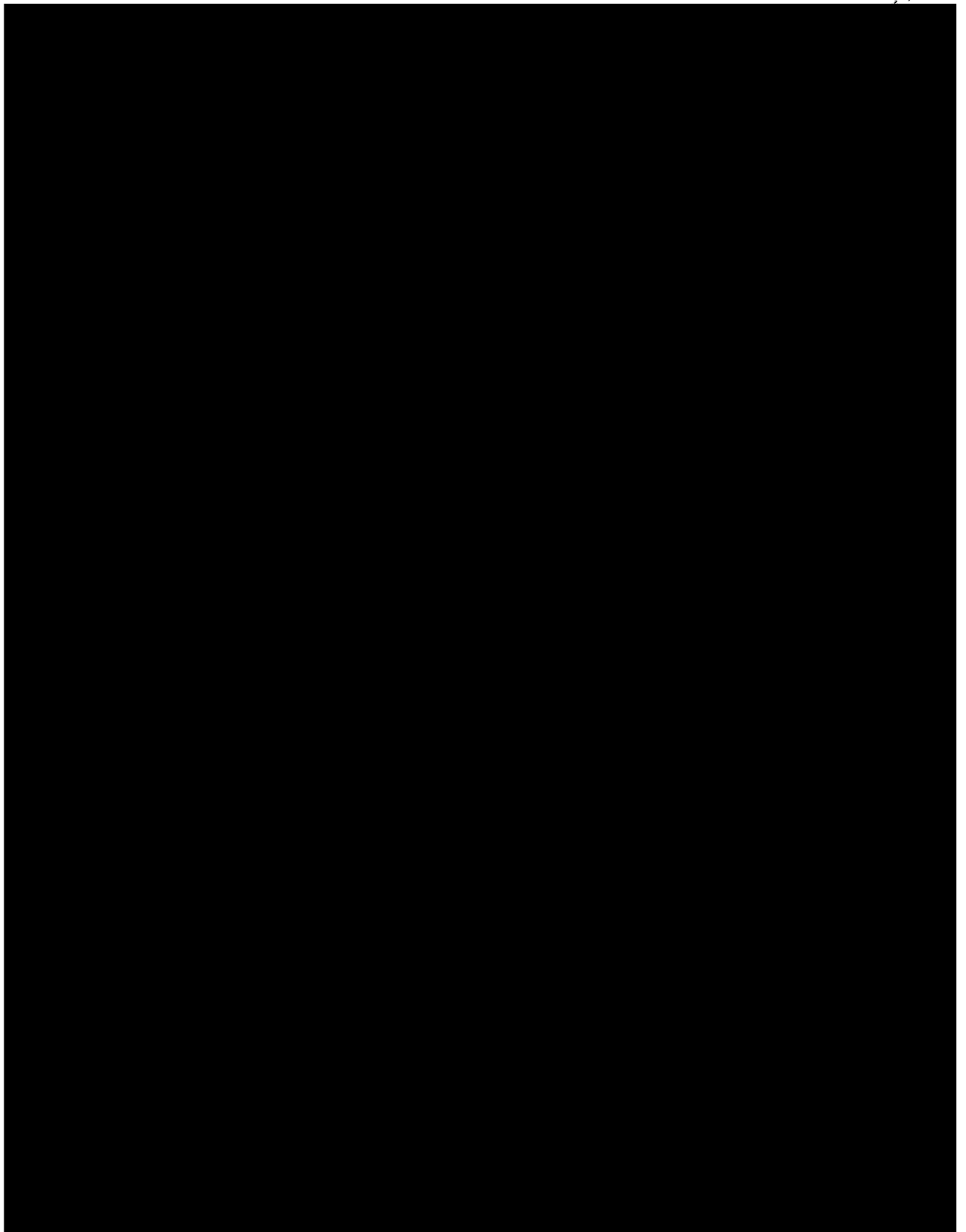
資（主トシテ米）ノ對印流入ヲ遮断ス

2 機ヲ見テ對重慶謀略據點ヲ設定シ

支那派遣軍ノ活動ヲ容易ナラシム

3 泰國ノ失地回復ニ付テハ別途研究ス

1709



1710